

第11期 (2024年度)

# ジャーナリズム公開講座 (全13回)

第9回 11月21日(木) 18:30~20:30

## なんのための 福島第一原発事故報道か

福島県民は、原発事故に関する根拠に基づかない情報によって誹謗中傷を受けてきた。メディアが加担する例も少なくない。差別的なストック写真や、処理水を Fukushima water と言い換える日本メディアの英語報道など新しい事例を含め、メディアの無意識の偏見について考える。

### ハフポスト日本版記者 相本啓太



【講師略歴】1990年生まれ、山口県出身。2013年に読売新聞社に入社し、福島・いわき両支局で原発事故の被災地域や事件・事故を担当。社会部で警視庁捜査1課担当の「仕切り」を務めた後、長男の誕生をきっかけに退職。2022年に BuzzFeed Japan に入社し、子育てや働き方、メディア、福島、流言などを取材。23年5月から現職。「ドローンで撮影した静岡県の水害」として拡散した画像が AI 生成と指摘した記事でファクトチェックアワード 2023 優秀賞受賞。

### 申込方法(要事前申込/先着)

会場開催 もくせい会館第1会議室

定員 70名 静岡市葵区鷹匠 3-6-1



左の二次元コードまたは  
下記のホームページから  
お申込みください。

●申込期限  
11月20日(水)17:00

オンライン配信

定員 200名 Zoom ウェビナー



右の二次元コードまたは下記  
のホームページからウェビナー  
登録をしてください。登録完了  
後に接続方法をご案内します。

●申込期限  
11月20日(水)17:00

静岡県立大学グローバル地域センター <https://www.global-center.jp/>

電話: 054-245-5600 E-mail: nishi@u-shizuoka-ken.ac.jp (担当:西)